



# 草の根

第42回

No 12

新日本婦人の会 浜松支部  
〒430-0907  
浜松市中区上島3-33-6  
TEL&fax 464-9881

**声をあげ、生きづらい社会を変える！安倍9条改憲ストップ、  
ジェンダー平等と持続可能な世界を創立60年へ新婦人大きく**

## 入学おめでとうチラシ配布しました!!

～4月24日付けしんぶんのホットラインに掲載されました～



2020年3月、新型コロナ感染拡大の中、突然の一斉休校で、子どもたちの居場所や、学習機会・運動機会をどう確保するか、また学校再開に伴い、子どもたちが毎日安心して楽しく学校生活を過ごしていけるのかなど声を届けようと、子どもと教育部が中心になり要請書作りをしました。

そこで私たちは6月に「子どもたちが安心して過ごせる学校現場確保のための要請書」として3項目6点の内容を要請。その中で家庭への支援として新型コロナの影響等により収入が減少してしまった家庭に対して、年度の途中でも就学援助の申請ができるよう周知してください。また、就学援助の基準を広げ対象者を増やし、手続きから給付までの期間を短くしてほしい従来の、学校を通して申請書をもらう方法は、利用しづらいと感じる保護者が多い。市ホームページで申請書をダウンロードできるようにし、提出先は学校に限らず、市にも提出・相談窓口を設けてくださいと教育委員会に届けました。

その要請で就学援助の申請用紙が市のホームページからダウ

ンロードできるようになりました。

若い世代の支部委員からの、今年の小中学校の入学式にはぜひ「制度を知っていますか、受けてくださいね」と紹介したいの声に押され、裏面に制度の内容や申請手続きの紹介と市の支給費などを掲載して、4月7日の入学式には午前中5人で小学校へ、午後は4人で中学校の校門前で配布しました。新1年生たちの生き生きとした笑顔や初々しさに、桜の花で彩られたチラシを「ご入学おめでとうございます」と言葉を添えて、そして「楽しい学校生活が送れますように」の思いも込めて手渡しました。ほとんどの皆さんが受け取ってくださり、知らせる行動ができました。



## 「種苗法」改定の学習会に参加してきました

しあわせ班 浅野千枝子

講師は、細江農民連組合長「堀越茂一」さん。

参加しようと思ったのは、つねづね「たね」や「農薬」「つち」についてもっと知りたい 健康で元気に働くためにも、これからの食生活を考えていく為にもでした。

淡々と軽妙に話された中身は、初めて知ることばかりでした育成者権とか自家増殖？なんだか難しい。種苗法はタネや苗の流通ルールを決めた「指定種苗制度」と新品種保護のための「

品種登録制度」の二本柱からなる法律で、2018年3月に廃止された「種子法(米や麦などの優良種子の安定生産と普及を国が果たすべき役割として定め) 都道府県



の原種や原原種の生産を支えて

きた」法律。2つの法律は別物だが、廃止と改定は農業競争力強化支援法をベースとしたグローバル化、資本の論理の貫徹という同じ流れという見方もある。

農家の自家増殖を許諾制に移行することが狙い。在来品種固定種 F1・・・

国の狙いは何？見えてくるのは・・・

医療職の労働者の経験しかない私、農業のことは全くの素人です。ただ、講演と資料から感じたことは、良い種や苗の海外流失を防ぐ為といいながら、公的種苗事業を民営化(民間企業の利益の源)し大手産業の導入を許して、農家を分断しようとしていると。

地域の農産物と農家を守り、豊かな食生活や文化を守り 私のからしを守る為に、知って知らせていきたいと思いました。

## 5月の仲間づくりポスティング 行動のお知らせ

5月は楊子公園と周辺住宅にポスティングをします。ぜひ皆さんご参加ください。

☆5月15(土)

☆楊子公園と周辺住宅

☆10:00現地集合





今年の平和行進は各地でスタンディングします。  
浜松駅前 11時30～



## 班会&小組活動あれこれ

各ブロックから班の様子・班会の様子・会員の思いや作品を紹介します。

### 最近頑張っていること！

コスモス班 落合素子

#### ①近くに住む共働きの娘2人の孫育て支援

4月から5年生、1年生、1歳9ヶ月の3人の孫のために学童の送迎、おやつ、食事、サポート、緊急預かりや通院付き添い、公園遊びなど春休みは忙しい毎日でした。

#### ②娘宅の手作り畑と花壇の手入れ

小さな家庭菜園ですが無農薬のブロッコリー、玉ネギもー、えんどう豆など収穫の喜びと孫達に食べさせたい思いで水やり、草取りがんばっています。

#### ③愛犬モモタロウ（柴犬、13才）の健康管理

昨年アレルギー外耳炎何度か動物病院の治療に通ったので、春先の花粉アレルギーにも気をつけながら朝夕の散歩、食欲の有無、耳や目の洗浄、体毛の手入れなど健康チェックが欠かせません。

①～③に共通しているのは命を育て守ること！人も動物も植物も生きていくこと。

自分が世話をすることで元気と癒やしをもらっています。

### 4月の班会より

可美班 新村いつ

毎月第2土曜日が定例会です。小組がたくさんあった当時は、おばさん達のレモン小組でしたが、小組が減った今は昇格(?)して班会になっています。

4月10日がその当日、しんぶん開けば日本女性が初めて衆議院選挙の投票をした日でした。班会は4名が集まり「今日はそんな日だよ…」とみんなで確認、納得しあいました。「女三界に家なし」の道徳が残っていた戦前、私たちの先輩たちが「女性にも平等に選挙権を認めよ」とのたたかいと苦勞に思いを馳せました。

4月3日の新婦人しんぶんの班活動の記事を読み合わせ、あとは切れ目のないおしゃべりが続きます。「ゴミの有料化だって！袋有料化は何だったの」「医療と介護も年金もだよ」「ひどいね」と。健康のこと料理の知恵、工夫の仕方など教わります。高齢化とコロナのせいもあり班会に出られなかったり、リズムの赤ちゃん小組のママたちと会えないのが班の悩みです。

### しまの花だより

すみれ班 近藤しま

起床。すぐカーテンを開け上から裏庭をながめる。(本当は畑なので、ちょっぴり野菜もある)季節の進みは早く、今はグリーン王国。少し前は芝桜が、今はオニウツギが目飛び込む。アジュガの紫。桃色、白、うす紫の都忘れ、青の丁字草、地味なエビネ。これらは樹木の下なので、庭に出ないとみられない。

日々次々と咲くこの季節は「又、会えて良かったネ」の心境。家の者には死んだ時にはお棺の中にうちの花だけを入れてほしいからそれまでとらないでよと。他には遺言はないというときられているが、本音です。

### 神無月俳句小組の作品より

山吹や聞き覚えある鳥の声

啓子

名もゆかし都忘れや誰しのぶ

三喜枝

老い一人いろいろあつて臘月

妹美子

しんぶん県本部主催

### 第1回つどう・つながる次世代交流会開かれる!

静岡県内の若い世代のつながりを広げようと企画しました。ZOOMが初めてでもフォローし合いながらやってみましょう。

☆ 日時 5月29日(土)

10時15分～11時30分

※申し込みは下記まで

hmshinhj@hmshinhj.org (新婦人浜松支部)